

別表 8 初級救命講習

1 対象

小学校4年生以上の者（応急手当普及員が指導者として開催する場合は、当該応急手当普及員が所属する事業所の従業員又は自治会、防災組織等の構成員に限る。）

2 到達目標

- 1 胸骨圧迫を指導や助言を受けながら正しく実施できる。
- 2 自動体外式除細動器（AED）を指導や助言を受けながら正しく使用できる。

3 標準的な実施要領

- 1 講習は、実習を主体とする。
- 2 資器材1式に対し、受講者を2人以内とする。
- 3 指導者1人に対し、受講者を10人以内とする。

4 内容

項 目		細 目		時間 (分)
応急手当の重要性		応急手当の必要性（ビデオ等）		10
救命に必要な 応急手当（主 に成人に対す る方法）	心肺蘇 生法	基本的な心肺蘇 生法	反応の確認及び通報 胸骨圧迫要領	35
		AEDの使用 法	AEDの取扱要領	
合計時間				45

5 備考

今回は、普通救命講習を受講するよう勧めること。